

# スポーツ川越

発行 川越市体育協会



## “夢”

広報委員長 印 藤 勇 夫

市民スポーツ愛好者の願いを込めた、体育施設建設の請願が行われて半年が経過しました。現在、その後の経過説明と、早期実現を望む声が高まっています。とりわけ、既存の体育施設の貧弱さを訴える意見が圧倒的に多くみられるようであります。

例えば、他市町村からの転入者は、市民体育館が中学校との兼用のため、昼間使用できない不便さを嘆いています。また、体育協会の長い間の念願である公認の陸上競技場の早期実現を願う声も多くあります。

水泳に関して言えば、本市のプールは、公式競技の不可能な施設で、近隣の坂戸市のプールの水面積の六割、東松山市のプールの四分の一という貧弱さであります。最近のテニスブームにより、硬式テニスのコートは増加しましたが、一般人が気軽に利用できるまでには至っていません。同じように、河川敷グラウンドは距離的に遠く、自動車を使用しなければなりません。

このような問題は、早急に解決されなければならぬとともに、市民が毎日の生活の中で、心身ともに健康的でありえるための体育施設の実現が期待されています。そうした願いを込めて、去る六月十三日、体育協会の正副会長・理事長と市長との話し合いが行われました。その結果、次のことが明らかにされました。

一、芳野地区に総合陸上競技用地二万坪を既に確保したが、更に、用地獲得に努力を続ける。

二、大東地区に、県営水上公園を誘致する。

以上のように、多少なりともこの問題の解決に前進をみることができたのは明るいニュースです。今後とも二万名に近い陳情の願いを実現すべく、市当局の理解と協力を得るよう努力を続ける所存であります。

# 体 育 祭

電話 0492-24-8811 内線315・316

野 球



**と き** 9月20日・23日・27日・10月4日

**と ころ** 初雁球場・市民グラウンド

**種 別** 町内対抗

**資 格** 昭和56年9月1日現在在在している者

**編 成** 本庁管内は自治会単位・出張所管内は出張所単位

**時 制** 中・高生は出場不可(定時制は可)

方 法 7回戦トーナメントで、5回以降7点差の場合にはコールドゲーム

申 込 み 9月5日(土)までに保健体育課へ

代 表 者 会 議 9月10日(木)午後6時30分 市役所7A会議室



卓 球



**と き** 10月18日

**と ころ** 川越商業高校体育館

**種 別** 単式Ⅱ一般男子・30才以上・40才以上・50才以上・60才以上・一般女子・家庭婦人

**資 格** 複式Ⅱ男子・女子・混合 市内在住・在勤・在学者

**申 込 み** 中・高生は3年生のみ 1人1種別。1町内・職場・学校クラブ5人以内 9月30日(木)までに保健体育課へ

**そ の 他** ゼッケン(縦18cm、横25cm)を着用のこと。

軟 式 庭 球



**と き・種 別** 10月10日Ⅱ成年男子(35才以上)・壮年男子(45才以上)・ママさんA(35才未満)・ママさんB(35才以上)

**申 込 み** 10月11日Ⅱ一般男子・一般女子

**資 格** 市内在住・在勤・在学者

**編 成** 中・高生は出場不可

**代 表 者 会 議** 9月25日(金)までに保健体育課へ

バレーボール



**と き・種 別** 10月4日ⅡママさんA・B 10月11日Ⅱ総合9人制

**申 込 み** 男・女 10月18日Ⅱ総合6人制

**資 格** 男・女 11月3日Ⅱジュニア(小4女・小5女・小6女・小学男子)

**と ころ** 市民体育館他

**編 成** ママさんⅡ自治会単位 総合Ⅱ会社・工場・町内

**申 込 み** ママさんⅡ9月19日(土) 総合6人制Ⅱ9月26日(土) ジュニアⅡ10月19日(月)

**代 表 者 会 議** ママさんのみ 9月各種別とも保健体育課へ

25日(金)午前9時30分 市民会館

バスケットボール



**と き・種 別** 10月25日Ⅱ中学OB

**申 込 み** 10月25日Ⅱ川越南高校

**資 格** 中学OB・OGは中学3年生のみ、その他(ミニバスは除く)は市内在住・在勤あるいは卒業生

**と ころ** 10月25日Ⅱ川越南高校

**編 成** 11月1日Ⅱ市民体育館

**代 表 者 会 議** 11月8日・15日Ⅱ霞北小・霞東小

サ ッ カ ー



**と き・種 別** 10月4日・10日・11日Ⅱ少年団、11月1日・8日・15日・22日・29日Ⅱ実業団クラブ

**申 込 み** 各種別とも10月9日(土)までに保健体育課へ

プ、10月25日Ⅱ少女少年団Ⅱ上戸・仙波小・今成小、実業団クラブⅡ上戸・東洋大・東洋インキ、少女Ⅱ仙波小

資 格 市内の小學生、その他は協会登録チーム

柔 道



**と き** 10月4日

**種 別** 幼稚園・小1・小2・小3・小4・小5・小6

**資 格** 中1・中2・中学選手権・一般高校段外選手権・初段選手権・式段選手権

**編 成** 川越選手権・女子選手権・職域団体戦

**申 込 み** 市内在住・在勤・在学の男女

**代 表 者 会 議** 当日武道館にて受け付け

剣 道



**と き・種 別** 10月11日Ⅱ中学・高校・大学一般(各々個人男・女、団体男・女)

**申 込 み** 10月18日Ⅱ小学3・4・5・6の男・小学3・4・5・6の女・小学生団体

# 第34回 市民

お問い合わせは市教育委員会保健体育課へ

**弓道**

ところ 武道館

方法 学校・職場・地域・道場  
剣友会対抗トーナメント

編成、小学生団体は1チーム5名、その他の団体は3名

その他 3本勝負延長なし

申込み 9月26日(土)までに保健体育課へ

とき 10月18日

ところ、武道館

**陸上競技**

ところ 10月4日  
上戸公園陸上競技場

種目 一般男子A(35才以上)  
・B(35才未満)・高校  
男・女、中学男・女

種別 一〇〇M・二〇〇M・四〇〇M(中学女子除く)  
八〇〇M・一〇〇〇M  
(中学女子のみ)・一五〇〇M(一般男子・高校のみ)・二〇〇〇M・三〇〇〇M(中学男子のみ)

**空手**

ところ 10月10日  
武道館

種別 大人・少年(小学生・中学生)

資格 市内在住・在勤・在学者(流派問わず)

申込み 9月25日(金)までに保健体育課へ

種別 一般男子・一般女子・教室の各個人・団体  
団体1チーム3名

編成 一人20射

資格 市内在住・在勤・在学者

申込み 10月3日(土)までに保健体育課へ

**ライフル射撃**

ところ 9月15日  
朝霞オリンピック射撃場

種別 エアーライフルS・P・3P・S・J・L・S、ハン  
ドライフル、エアーピストル、スモールボアライ

資格 協会登録者のみ

**クレー射撃**

ところ 10月11日  
群馬ジャイアント射撃場

種別 トラップ・スキート(各A 20才・35才・B 36才・45才・C 46才以上)

資格 協会登録者のみ

種別 一般男子・一般女子・家庭婦人・壮年(40才以上)

申込み 市内在住在勤の者(学生は出場不可)

**少林寺拳法**

申込み 10月9日(金)までに保健体育課へ

**レクリエーション**

ところ 9月27日  
市民体育館

種別 民踊・フォークダンス・インディアカ・なわとび・ゲーム

資格 市民ならどなたでも

申込み 当日受け付け

**バドミントン**

ところ 10月25日  
川越市民体育館

種別 一般男子・一般女子・家庭婦人・壮年(40才以上)

資格 市内在住在勤の者(学生は出場不可)

**硬式庭球**

ところ 10月10日・11日  
芳野台南公園

種別 一般男子複A・B、一般女子複A・B、混合複、壮年(複・単)

資格 市内在住・在勤・在学者

申込み 9月25日(金)までに、協会登録者は事務局へ、その他は保健体育課へ

**ソフトボール**

ところ 9月13日・20日・27日・10月4日  
入間大橋運動公園

編成 ブロックトーナメント

資格 壮年II自治会単位  
壮年II昭和56年8月1日現在在任している者

その他 壮年II 35才・39才が5人以上、40才以上4人以上

申込み 8月21日(金)までに保健体育課へ

種別 一般有段者・段外、女子有段者・段外、少年部有段者・段外、二人掛、団体演技

資格 協会登録者のみ

申込み 10月25日(日) 午後1時半

ところ 武道館

# スポーツの秋たけなわ

## 総合開会式

川越市では毎年十月十日の体育の日に、市民体育祭の総合開会式

を行なっています。  
今年も市民体育館で午前十時から、体育協会の加盟団体を一同に集め、盛大に開催されます。  
またその席上で、本年度の体育

## 市民体力テスト会

功労者と優秀選手の表彰が行なわれます。これは、体育・スポーツの振興に功績のあったものや、関東大会、全国大会に出場して優秀な成績をおさめたものに対して贈られるものです。

### 一、ねらい

自分の体力を確かめ、その結果に基づいて自分に適した運動を規則正しく行い、体力を保持増進し健康に自信を持って生活できるようにする。

### 二、テスト種目

- (一) 反復横とび(敏しように性) : ... 身体をすみやかに動かす
- (二) 握力(筋力) : ... 筋肉の力の強さをみる。
- (三) ジグザグドリブル(巧緻性) : ... 身体をたくみに働かせる能力をみる。
- (四) 急歩(持久性) : ... 強い運動を長い時間続けられる能力をみる。

努力をくり返す人間こそ必要である、と力をこめておっしゃってました。

### 二、目標・目的

もし(東京オリンピック・ミュンヘンオリンピック)がなかったら、ウルトラCや月面宙返りは生まれなかつたであろうというよ

労する

ことが大切である。と厳し

いトレ

ーニン

グを克

服して

きた遠

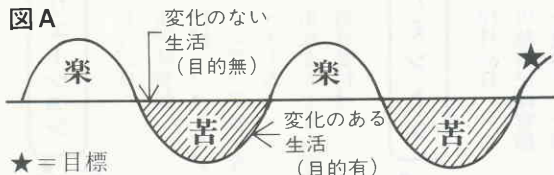
藤先生

のお言

葉だけに

に真実

味があ



「苦あれば楽あり」

### 三、対象・日時・会場

(一) 受検者対象

三十才より六十才までの一般人男女。

(二) 実施日時

昭和五十六年十月十日(土) 午後一時

(三) 会場

川越市民体育館(体育館履きを留意)

### 四、その他

(一) 体力相談コーナーを設け、ひとりひとりの受検者の結果をもとに、運動・栄養・休養の三本の柱から処方を行う。

(二) 申し込みは、教育委員会保健体育課窓口まで。(参加費は無料)

(三) 受検者は二〜三日前から体調を整え、当日を迎える。



冒頭に先生は、人と人とが信

## 遠藤幸雄先生の

## スポーツ講演会開かれる



次のような事例をもとに、説明して下さいました。

A君一回で平均台を渡りきる。

B君十五回目でやっと渡りきる。

結果だけを見るとA君がよい。

現代社会のように日々変化し、揺れ動く時代であるときにこそ、B君のように最後まであきらめず、

うに、私達は目標があるとやらなければならぬという気持ちになる。従って目標とは、人から与えられたものが多いということになる。

一方、目的とは、与えられた目標を達成するために、現在自分は何をしなければならぬか」とい

# テニス協会

川越市テニス協会が、硬式テニスの普及と発達・親睦・品性の陶冶・スポーツマンシップの高揚を目的とし、市内テニス愛好者の熱意と協力により、本年の四月に結成総会を経て発足致しました。入会資格は川越市内在住又は在勤者とし、団体加盟者は、土屋製作所・霞ヶ関テニスクラブ・東洋インキ・小松インター・日本ヘキスト・サンケン電気・東洋エアゾール・東洋大学・和光純薬・雪印乳業・川越テニスクラブの十一団体と一般より構成されており、七月一日現在において五八八名が加入登録されております。

役員は前記各団体から理事が選出され、理事の互選により、会長に横山隆二氏、理事長に矢澤肇雄が選任され、名誉会長を野本智行氏にお願いし、会務が円滑に運営されております。

年間の主な行事として、春秋の



丸井川越店(脇田町)、ブレイスポーツ(的場北)に提示致しますので奮ってご参加下さい。

# 団体だより

トーナメント、市民体育祭への参加、ジュニアトーナメント等のかかる九月には初級者講習会が開催されました。  
尚、入会等のお問合せは事務局川越テニスクラブ内の電話(四四)三二二へ、又、大会開催のお知らせは、川越スポーツ(新富町)

## 少林寺拳法協会

少林寺拳法は、中国の嵩山少林寺にその源を発しており、昭和の初期に中国へ渡られた開祖宗道臣師家が終戦後帰国し、日本正統少林寺拳法と名づけて再興された拳法です。

自己確立を目標とし、剛法・柔法・整法から構成され、座禅行と並行して、これらの技を反復履修し、守主攻従、不殺活人を理想として修行されていきます。

さらに、少林寺拳法は護身練胆精神修養、健康増進の三徳を兼ね備えた法として、また人間完成を旨とする宗門の行として数多くの青少年の共感を呼び、この修行に励む拳士も今日では百万人を超え、日本国内だけでなく、広く海外にも普及しています。

川越市においても、昭和四十五年に道院を設立、五十五年には国際商科大学・東洋大学とともに川越市少林寺拳法協会を結成、市体育協会に加盟しました。

現在、少年部を含め修行者は数百人に及び、体育協会演武会、遠



努力してまいります。

「真」― 真実の探求

弓道における真とは、弓のゆえ、弦音、的中であり、一射ごとに真を求めてゆくのが、弓道の「みち」である。

「善」― 射の善の意味

弓道の倫理性を指す。弓によって親しみ、弓によって協同し、和平であり心的にも平常心を失わない境地を養うことである。

「美」― 莊嚴美の表現

日本の弓は、弓自体が最も美しい弓だといえるが、その莊嚴性と人間の進退周旋、そして静かな心的態度がリズムカールに動くことが我々の美的感覚を大きく刺激するのである。

## 弓道連盟

鷹祭・指導者講習会等のほか、小学生を対象に少林寺拳法教室を開くなど広く活躍しています。

当連盟では、弓道を通してよりよい地域社会づくりを目ざして活動しており、次の三大行事を中心に、より多くの市民が参加活動できるように努力しています。

- 一、弓道教室(年二回開催)
- 二、指導者講習会
- 三、県外研修会

又、当連盟では、弓道の最高目標である「真・善・美」の探求に



団 体 会 長 等 名 一 覧

団 体 名	会 長	副 会 長	理 事 長
野 球 連 盟	伊 藤 義 郎	藤田信明	川 路 州 隆
卓 球 連 盟	印 藤 勇 夫	関根一夫、岡部恒夫	茂 田 松 蔵
軟 式 庭 球 連 盟	鳥 塚 元 儀	石倉敏光、松岡公明	布 施 藤 吉
バレーボール連盟	三 木 定 雄	小鹿野友平、阿部新一、飯田昭二郎	大 谷 武 史
バスケットボール連盟	戸 口 克 怡	山下文司、横山育夫	島 村 勇
サ ッ カ ー 協 会	横 溝 勇	金子勇二	栗 原 忠 男
柔 道 連 盟	荻 野 政 雄	横関昭一、金子信久、吉本 健	武 田 正 三
剣 道 連 盟	栗 城 至 誠	間坂 宏、市川梅吉	水 口 利 一
弓 道 連 盟	鈴 木 哲 郎	村田留造、堀 孝	押 田 保 利
空 手 協 会	柴 野 陽 一	鈴木邦夫、水村善美	前 田 勝 之
陸 上 競 技 協 会	浅 倉 正 夫	今村貞昌	萩 原 要
水 泳 協 会	森 田 栄	高橋 甫、関田恵寿	江 守 秀 男
ス キ ー 連 盟	関 口 正 鏐	竹内康雄、長井茂樹、小田伍良	関 口 紘 三 郎
クレー射撃協会	栗 原 博 司	永島幸太郎、福田利雄	小 原 正 男
ライフル射撃協会	村 田 泰 次	大野 充、仲 利夫	村 田 泰 次
スケート連盟	吉 川 巖	鈴木忠男、田口勝也	鈴 木 忠 男
体 操 連 盟	岩 井 德 十	金子秀夫、大野誠一	沢 田 精 一
小学校体育連盟	坂 本 勝 衛	橋本作次郎、田森喜八郎、金子升三	二 宮 浄 倫
中学校体育連盟	伊 理 昭 一	石井武志、田島玲子	高 木 昌 夫
高等学校体育連盟	飯 島 武 司	岡部覚治、今村貞昌	鈴 木 和 夫
大学体育連盟	西 忠 雄		三 浦 邦 彦
レクリエーション協会	岡 野 安 夫	松橋貴久美、飯島文雄	石 田 勇
バドミントン連盟	虫 合 邦 夫		小 川 司
少林寺拳法協会	矢 島 隆 夫	高橋 誠	寺 田 正 保
ソフトボール協会	大 沢 一 男	白川茂雄、栗原 昇	齊 藤 治 夫
テ ニ ス 協 会	横 山 隆 二	坂本義一、松本寿夫	欠 沢 肇 雄

学識経験理事

藤 田 信 明	山 下 利 行	坂 本 勝 衛	三 木 定 雄
福 島 忠 雄	橋 本 誠 司	尾 崎 好 孝	吉 野 脩 一
中 沢 昭 二	間 仁 田 春 二	石 井 正 典	田 中 義 之
村 本 信 一 郎	伊 理 昭 一	新 井 正 義	中 島 直 二

編 集 後 記

今年の二月に創刊号を発行して早や、半年以上が経過いたしました。

その間、創刊号の反省や、また第二号を発行すべく、数回の広報委員会を開催してまいりました。

ここに第二号を皆様にお届けすることが出来ましたが、まだまだ不十分で、納得のいくものではありません。

内容的に見てみますと、今回は市民体育祭をメインテーマに、二ページの見ひらきで掲載してみました。全種目載せたかったのですが、紙面の都合上、一部体育祭の終了している種目については割愛せざるをえませんでした。

また、団体だよりは、弓道、少林寺拳法のほかに、今年度より新たに体協に加盟しました硬式テニス協会に自己紹介してもらいました。

これからも皆様の御指導をいただき、よりよいものにしてまいります。

ご投稿いただきました皆様には心より御礼申し上げます。

これからもよろしく願っています。

(広報委員会)